

令和 1 事業年度

社会福祉法人周南市社会福祉事業団

事業報告書

1 総括事項

周南市社会福祉事業団は、各施設及び各事業において、市民福祉向上のため、より効果的に機能するよう役職員一同専門性を発揮し、利用者の処遇改善及び相談援助に努めた。

事業団が設置した「つづみ園」の経営が順調に推移するよう努め、特に短期入所生活介護やデイサービスの居宅サービスについては、新たな利用者の獲得等順調な経営ができた。

須金老人デイサービスセンター等指定管理施設についても、経営は順調に推移した。

2 理事会議決事項

議案番号	件名	議決年月日
議案第8号	社会福祉法人周南市社会福祉事業団理事長専決規程の一部改正について	1. 5. 30
議案第9号	社会福祉法人周南市社会福祉事業団決裁規程の一部改正について	1. 5. 30
議案第10号	社会福祉法人周南市社会福祉事業団評議員選任候補者の推薦について	1. 5. 30
議案第11号	社会福祉法人周南市社会福祉事業団評議員選任・解任委員会の開催について	1. 5. 30
議案第12号	社会福祉法人周南市社会福祉事業団令和元年度定時評議員会の開催について	1. 5. 30
認定第1号	平成30事業年度社会福祉法人周南市社会福祉事業団事業報告及び決算報告について	1. 5. 30
議案第13号	社会福祉法人周南市社会福祉事業団理事長の選定について	1. 6. 14
議案第14号	社会福祉法人周南市社会福祉事業団常務理事の選定について	1. 6. 14
議案第15号	社会福祉法人周南市社会福祉事業団福祉サービスに関する苦情解決に係る第三者委員の選任について	1. 6. 14
報告第2号	令和1事業年度理事長及び常務理事の職務執行状況報告(第1回)について	1. 11. 6
議案第16号	令和1事業年度社会福祉法人周南市社会福祉事業団収入支出補正予算(第1号)について	1. 11. 6
報告第1号	令和1事業年度理事長及び常務理事の職務執行状況報告(第2回)について	2. 3. 13
議案第1号	社会福祉法人周南市社会福祉事業団理事長専決規程の一部改正について	2. 3. 13

議案番号	件名	議決年月日
議案第2号	社会福祉法人周南市社会福祉事業団決裁規程の一部変更について	2. 3. 13
議案第3号	社会福祉法人周南市社会福祉事業団経理規則の一部改正について	2. 3. 13
議案第4号	社会福祉法人周南市社会福祉事業団職員就業規則の一部改正について	2. 3. 13
議案第5号	社会福祉法人周南市社会福祉事業団職員給与規則の一部改正について	2. 3. 13
議案第6号	社会福祉法人周南市社会福祉事業団管理職手当支給規程の一部改正について	2. 3. 13
議案第7号	社会福祉法人周南市社会福祉事業団リーダー手当の支給に関する規程の制定について	2. 3. 13
議案第8号	社会福祉法人周南市社会福祉事業団特定処遇改善手当の支給に関する規程の制定について	2. 3. 13
議案第9号	社会福祉法人周南市社会福祉事業団職員継続雇用に関する規程の一部改正について	2. 3. 13
議案第10号	社会福祉法人周南市社会福祉事業団職員特殊勤務手当支給規程の廃止について	2. 3. 13
議案第11号	社会福祉法人周南市社会福祉事業団臨時職員就業規則の全部改正について	2. 3. 13
議案第12号	社会福祉法人周南市社会福祉事業団臨時職員賃金規程の制定について	2. 3. 13
議案第13号	令和1事業年度社会福祉法人周南市社会福祉事業団収入支出補正予算(第2号)について	2. 3. 13
議案第14号	社会福祉法人周南市社会福祉事業団第2次中期経営計画について	2. 3. 13
議案第15号	令和2事業年度社会福祉法人周南市社会福祉事業団事業計画について	2. 3. 13
議案第16号	令和2事業年度社会福祉法人周南市社会福祉事業団収入支出予算について	2. 3. 13

3 評議員会議決事項

議案番号	件名	議決年月日
議案第1号	社会福祉法人周南市社会福祉事業団役員(理事・監事)の選任について	1. 6. 14
認定第1号	平成 30 事業年度社会福祉法人周南市社会福祉事業団事業報告及び決算報告について	1. 6. 14

4 役員に関する事項(令和2年3月31日現在)

理事長	原 田 雅 史	常務理事	岩 崎 哲 司
理事	津 田 廣 文	理事	那 須 誉 人
理事	佐 原 昌 弘	理事	北 村 則 和
監事	北 野 克 志	監事	奈 村 幸 一 郎

5 評議員に関する事項(令和2年3月31日現在)

評議員	手 山 恒 次	評議員	井 上 浩
評議員	加 藤 洋	評議員	三 森 章
評議員	逆 井 歌 代	評議員	藤 村 浩 巳
評議員	山 本 敏 明		

6 職員に関する事項

令和2年3月31日現在

区 分	職員数	備 考
事 務 局	3人	次長 事務員2人
つづみ園	58人 (26人)	園長1人 副園長1 事務員1人(1人) 介護支援専門員2人 生活相談員兼介護支援専門員1人 生活相談員1人 栄養士1人 看護職員兼介護職員兼機能訓練指導員5人(2人) 機能訓練指導員(1人) 介護職員45人(18人) 介助員(2人) 清掃員(2人)
つづみ園デイサービスセンター	6人 (17人)	所長1人 生活相談員2人 事務員(1人) 介護職員兼運転手3人(6人) 看護職員兼機能訓練指導員兼介護職員1人(1人) 機能訓練指導員兼看護職員(1人) 介護職員(8人)
須金デイサービスセンター	2人 (4人)	所長兼生活相談員1人 看護職員兼機能訓練指導員(3人) 生活相談員兼介護職員兼運転手1人 介護職員(1人)
大津島デイサービスセンター	2人 (3人)	所長兼生活相談員1人 看護職員兼機能訓練指導員(1人) 介護職員兼生活相談員兼運転手1人(1人) 介護職員兼運転手(1人)
きずな苑	6人 (6人)	苑長1人 生活相談員1人 栄養士1人 看護職員1人(1人) 介護職員2人(3人) 事務員(1人) 介護職員兼事務員(1人)
つづみ園 居宅介護 支援事業所	1人 (4人)	介護支援専門員1人(4人)
つづみ園 地域包括 支援センター	3人 (2人)	所長兼主任介護支援専門員1人 ソーシャルワーカー1人 看護職員1人(1人) 介護支援専門員(1人)
合 計	81人 (60人)	職員81人 (臨時職員60人)

※()書は臨時職員の常勤換算人数

7 事 業

- 特別養護老人ホームつづみ園の経営
- つづみ園デイサービスセンターの経営
- 周南市須金老人デイサービスセンターの経営
- 周南市大津島老人デイサービスセンターの経営
- 周南市軽費老人ホームきずな苑の経営
- つづみ園居宅介護支援事業所の経営
- つづみ園地域包括支援センターの経営

(1) 事務局

社会福祉法人としての固有事務(理事会・評議員会の開催, 予算・決算など)を適正に処理するとともに, 各関係機関との連絡調整を図り, 効率的かつ有機的な事業団の管理運営に努めた。

◎重点目標

- ア 新施設「つづみ園」移転5年目をむかえ, 経営を更に安定した軌道に乗せた。
- イ 第2次中期経営計画を作成した。
- ウ 社会福祉法人制度に基づき, 経営組織のガバナンス強化を図った。
- エ 地域共生社会の実現に向けた社会福祉法人の役割を果たすよう努めた。

◎基本事項

- ア 自立的で活力ある事業団経営を推進し, 効率的な自主運営に努めた。
- イ 利用者の立場に立ったサービスの質の向上に努めた。
- ウ 職員の意識改革及び質の向上に努め, 専門性の強化を図った。
- エ 人材の確保と育成に努め, 研修を充実させた。

(2) 特別養護老人ホームつづみ園

介護保険法における要介護状態にある者に対し, 介護保険法の理念に基づき, 可能な限り居宅における生活への復帰を念頭に置いて, 入居者がその有する能力に応じ, 自立した日常生活を営むことができるように, 次の事項を重点的に実施した。

◎重点目標

- ア 安定した運営の確保のために, ベッドの空床期間の短縮を図り, 入居者の年間平均充足率 95.8% (目標 97.0%), 短期入所生活介護は定期利用者の入院入所等により平均充足率 91.6 (目標 93.0%) に留まった。
- イ ユニットケアの理念(暮らしの継続)を基本に, その充実・推進を図り, 各ユニットにおいて, 入居者が相互に社会的関係を築き, 自律的な日常生活を営むことを支援するように努めた。

◎基本事項

- ア 入居者個別の24Hシートの作成をめざし, 一人ひとりの生活リズムに合わせたケアプラン(支援計画)を作成し, そのケアプランに基づいたサービスを提供するように努めた。また, ケアプランは担当職員への周知徹底を図り, 統一したケア(サービス)の提供に努めた。
- イ 栄養ケアマネジメント(個別の栄養ケア計画と栄養管理体制)を堅持し, 多職種協議のもと入居者の状態に応じた, 豊かで尊厳ある食生活を通じて入居者の健康維持に努めた。
- ウ 入居者一人ひとりのニーズに沿って生活リハビリを中心とした個別の機能訓練計画を作成・実施し, 心身機能の維持向上に努めた。
- エ 健康及び衛生管理に留意し, 感染症予防に努めるとともに, 入居者の容態の変化には最善の注意を払い, 早めの対応に努めた。
- オ 環境整備や設備の維持・改善を図り, 防災及び事故防止等安全の確保に努めた。
- カ 介護老人福祉施設職員としての自覚と心構えを醸成し, 内外の職員研修会や各種委員会などを通じて, 専門的知識の習得及び介護技術の向上に努めた。特にユニットケア関係の研修会に積極的に参加した。
- キ 関係機関や併設施設との連携を強化し, 介護老人福祉施設としての機能・役割を発揮し, 地域の福祉拠点となるように努めた。
- ク 看取り介護の実施に向け, その体制を構築し, 職員への研修の実施や入居者家族・地域住民への周知に努めた。

◎ 施設及び事業概要

(ア) 所在地……周南市瀬戸見町12番30号

(イ) 敷地面積……15,320.54㎡

(ウ) 建物……鉄筋コンクリート造4階建
 施設全体 7,092.09㎡
 特養部分 6,304.91㎡

(エ) 定員……特別養護老人ホーム110人・短期入所生活介護10人

(オ) 入所対象

特別養護老人ホーム……介護保険認定者の方で、要介護3から要介護5までの方
 ※やむを得ない事情により特別養護老人ホーム以外での生活が困難な要介護1・要介護2の方
 短期入所生活介護……介護保険認定者の方

(カ) 入所状況

令和2年3月31日現在

入所者数	108人	男 21人	女 87人
------	------	-------	-------

介護度別人員

令和2年3月31日現在

性別	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計	平均介護度
男	0	0	4	11	6	21	4.1
女	0	0	14	38	35	87	4.2
計	0	0	18	49	41	108	4.2

月別入退所状況

平成31年4月1日～令和2年3月31日

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
月末在籍数	110	109	107	109	109	109	109	107	109	110	110	108	
入所者数	5	2	5	4	2	1	6	5	11	5	2	4	52
男	1	0	2	0	0	0	2	2	4	1	0	1	13
女	4	2	3	4	2	1	4	3	7	4	2	3	39
退所者数	4	4	6	2	2	1	6	8	8	4	3	5	53
男	1	1	2	0	0	1	1	1	2	1	2	2	14
女	3	3	4	2	2	0	5	7	6	3	1	3	39
充足率	96.7%	97.1%	94.3%	94.8%	96.0%	96.1%	96.1%	93.1%	93.8%	96.3%	98.7%	96.9%	95.8%

入所者年齢別階層

令和2年3月31日現在

性別	65歳未満	65歳～74歳	75歳～84歳	85歳～94歳	95歳以上	計	最高齢	最若年	平均年齢
男	0	4	6	11	0	21	91	66	82.7
女	0	5	20	43	19	87	103	67	88.3
計	0	9	26	54	19	108			87.2

介助別状況

令和2年3月31日現在

区分	全介助	一部介助	自立・見守り	その他
移動	73	21	14	0
食事	40	18	47	3(経鼻・胃瘻)
入浴	95	13	0	0
排泄	89	15	4	0

開設以来の合計

～令和2年3月31日

区分	前年度までの累計			当年度の状況			開設以来の合計		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計
入所者総数	449	890	1,339	13	39	52	462	929	1,391
退所者総数	428	802	1,230	14	39	53	442	841	1,283
内死亡者	320	644	964	7	28	35	327	672	999

入所申込待機者の状況

平成31年4月1日～令和2年3月31日

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
月末待機者数	192	195	201	212	208	217	215	215	209	212	220	221	
申込者	14	7	15	15	9	12	4	12	13	11	14	8	134
取消者	2	2	4	0	11	2	0	7	8	3	4	3	46
入所者	5	2	5	4	2	1	6	5	11	5	2	4	52

年齢別入所状況

平成31年4月1日～令和2年3月31日

性別	65歳未満	65歳～69歳以下	70歳～74歳	75歳～79歳	80歳～84歳	85歳～89歳	90歳以上	計
男	0	0	1	0	2	8	2	13
女	0	1	2	2	10	9	15	39
計	0	1	3	2	12	17	17	52

退所状況

平成31年4月1日～令和2年3月31日

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
入院継続	0	2	0	0	2	1	0	2	2	2	1	0	12
死亡	4	2	4	2	0	0	5	4	6	2	1	5	35
その他	0	0	2	0	0	0	1	2	0	0	1	0	6
計	4	4	6	2	2	1	6	8	8	4	3	5	53

年齢別死亡状況

平成31年4月1日～令和2年3月31日

性別	65歳未満	65歳～69歳以下	70歳～74歳	75歳～79歳	80歳～84歳	85歳～89歳	90歳以上	計	平均年齢
男	0	0	0	0	1	3	3	7	89.1
女	0	0	0	1	5	5	17	28	90.6
計	0	0	0	1	6	8	20	35	90.3

死亡までの在所期間

平成31年4月1日～令和2年3月31日

区分	6ヶ月未満	6ヶ月以上～1年未満	1年～2年	2年～3年	3年～4年	4年～5年	5年～6年	6年以上	計
実数	1	4	8	5	3	3	4	7	35
構成比(%)	2.9%	11.4%	22.9%	14.2%	8.6%	8.6%	11.4%	20.0%	100%
死亡率	35 / (108 + 53) = 21.7%								

主要死因

平成31年4月1日～令和2年3月31日

性別	心不全等	肺炎	老衰	ガン	その他	入院先で死亡	計
男	0	0	4	0	0	3	7
女	0	0	27	0	0	1	28
計	0	0	31	0	0	4	35

その他(居宅サービス)

老人短期入所生活介護事業

平成31年4月1日～令和2年3月31日

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
実利用者数	37	39	37	36	35	42	37	37	40	35	35	36	446
延利用者数	55	58	57	58	62	65	63	60	66	54	57	55	710
実利用日数	294	321	267	284	295	275	283	260	259	255	259	292	3344
要支援1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要支援2	2	1	3	5	13	6	2	0	0	0	0	0	32
要介護1	31	54	36	54	41	54	38	37	46	45	57	76	569
要介護2	89	82	33	33	45	34	42	36	27	22	38	28	509
要介護3	88	80	106	94	105	109	109	126	91	98	75	107	1188
要介護4	32	44	38	38	26	21	34	10	38	33	33	30	377
要介護5	52	60	51	60	65	51	58	51	57	57	56	51	669
送迎件数	86	86	95	98	134	105	104	102	114	87	97	93	1201
1日平均	9.80	10.4	8.90	9.16	9.52	9.17	9.13	8.67	8.35	8.23	9.25	9.42	9.16
充足率	98.0%	103.5%	89.0%	91.6%	95.2%	91.7%	91.3%	86.7%	83.5%	82.3%	92.5%	94.2%	91.6%

地域貢献実施状況(施設設備利用等)

平成31年4月1日～令和2年3月31日

区分		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
会議等	件数	1	1	5	5	4	4	3	3	3	4	4	0	37
	人数	10	10	50	55	40	41	30	32	30	70	45	0	413
地域交流	件数	1	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	3
	人数	35	0	0	50	50	0	0	0	0	0	0	0	135
施設見学	件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	件数	2	1	5	6	5	4	3	3	3	4	4	0	40
	人数	45	10	50	105	90	41	30	32	30	70	45	0	548

(3) つづみ園デイサービスセンター

在宅の要介護又は要支援状態にある高齢者に対し、適切な通所介護サービスを提供することにより、利用者の自立的生活の助長、社会的孤立感の解消及び心身機能の維持向上を図るとともに、その家族の身体的、精神的な負担の軽減を図るため、次の事項を重点的に実施した。

◎重点目標

- ア 目標充足率 81% (32.4 人/日) 達成のため、利用者増に向けてデイサービスの様子や特色などを掲載した機関紙を発行する等 PR に努めたが、施設入所や長期入院等により充足率 80.75% (32.3 人/日) に留まった。
- イ 機械浴設置のデイサービスという特色を生かし、中重度の要介護者を積極的に受け入れ、在宅での生活が維持できるよう、その家族や関係機関との連携を図った。
- ウ 認知症ケア、生活機能改善、リハビリ機器を用いた機能訓練等に積極的に取り組み、特色あるデイサービスの運営を図った。

◎基本事項

- ア 利用者及び家族のニーズに基づいた個別通所介護計画を作成し、その評価を常に行い、満足度の高いサービスの提供に努めた。
- イ 利用者の人格を尊重し、常に利用者の立場に立った介護サービスの提供に努めた。
- ウ 健康及び衛生管理に留意するとともに、利用者の容態には最善の注意を払い、変化のあった時は早めの対応に努めた。
- エ リハビリ機器等設備の積極的活用により、運動器の機能向上を図り、利用者の自立支援、介護予防に努めた。
- オ 認知症加算算定に伴い、利用者に対して認知症の予防、症状の改善、緩和を図った。
- カ 満足度調査(アンケート)を実施し、利用者や家族からの要望や苦情に対して迅速に対応するとともに、ヒヤリハットや事故等の再発防止会議を行い、安心、安全かつ快適なサービスの提供に努めた。
- キ 福祉施設職員としての自覚と心構えを醸成し、内外の職員研修会や会議を通じて専門的知識及び介護技術の向上に努めた。
- ク 地域に開かれたデイサービスセンターとして地域との交流を促進するとともに、ボランティアや研修生を積極的に受け入れた。
- ケ 事業運営を円滑に行うため、市、地域包括支援センター、居宅介護支援事業所、その他保健・医療・福祉の関係事業所との連携強化に努めた。

◎施設及び事業概要

(ア) 所在地・・・周南市瀬戸見町12番30号(つづみ園1階部分の一部)

(イ) 床面積・・・538.73㎡

(ウ) 定員・・・40人/1日

(エ) 利用対象・・・市内に居住する65歳以上の方(第1号被保険者)及び40歳以上65歳未満の医療保険加入者(第2号被保険者)であり、要介護状態又は要支援状態にある方、並びに65歳以上の要援護高齢者及び要援護となるおそれのある高齢者

(オ) 利用者の状況(令和2年3月利用者)

利用人員 105人(男 18人 女 87人)

自立支援 2人, 事業対象者 9人, 要支援1 : 10人, 要支援2 : 16人

要介護1:30人, 要介護2:12人, 要介護3:9人, 要介護4:8人, 要介護5:9人

平均年齢 84.8歳(男 82.2歳 女 86.3歳)

世帯構成

一人暮らし世帯	38人	夫婦のみの世帯	19人
子どもと同居している世帯	42人	その他	6人
		計	<u>105人</u>

利用者年齢階層

令和2年3月利用者

年齢	60歳未満	60歳以上 ～64歳以下	65 ～69	70 ～74	75 ～79	80 ～84	85 ～89	90 ～94	95歳以上	計	
内訳	介護給付	0	0	0	7	10	9	21	15	6	68
	総合事業	0	0	0	2	4	11	17	2	1	37
	合計	0	0	0	9	14	20	38	17	7	105

介護度別利用者状況

平成31年4月1日～令和2年3月31日

介護度別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
要介護1	275	274	305	311	313	289	314	310	286	270	275	282	3,504
要介護2	126	143	118	121	105	102	116	111	84	76	68	115	1,285
要介護3	147	143	131	145	170	179	192	161	122	120	123	129	1,762
要介護4	37	56	56	61	61	61	78	74	97	89	80	98	848
要介護5	77	82	62	44	58	56	58	70	67	63	60	62	759
総合支援事業	108	126	123	141	135	161	167	154	164	168	190	189	1,826
事業対象者	27	35	34	39	30	42	49	41	35	33	38	38	441
要支援1	24	30	30	33	26	23	31	25	26	25	30	37	340
要支援2	44	46	44	49	64	83	75	77	91	98	114	107	892
自立支援	13	15	15	20	15	13	12	11	12	12	8	7	153
合計	878	950	918	964	977	1,009	1,092	1,034	984	954	986	1,064	9,984

月別利用者状況

平成31年4月1日～令和2年3月31日

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計		
実施日数	26	27	25	27	26	25	27	26	25	24	25	26	309		
介護認定利用	実利用人員	65	66	70	70	74	73	76	79	72	69	67	68	—	
	延利用人員	662	698	672	682	707	687	758	726	656	618	606	686	8,158	
	1日平均利用者人員	25.5	25.9	26.9	25.3	27.2	27.5	28.1	27.9	26.2	25.8	24.2	26.4	26.4	
総合支援事業	実利用人員	22	26	28	29	30	34	33	34	34	33	37	37	—	
	内訳	総合事業	19	22	24	25	26	30	30	31	31	30	35	35	—
		自立支援	3	4	4	4	4	4	3	3	3	3	2	2	—
	延利用人員	108	126	123	141	135	161	167	154	164	168	190	189	1,826	
	内訳	総合事業	95	111	108	121	120	148	155	143	152	156	182	182	1,673
		自立支援	13	15	15	20	15	13	12	11	12	12	8	7	153
1日平均利用者人員	4.2	4.7	4.9	5.2	5.2	6.4	6.2	5.9	6.6	7.0	7.6	7.3	5.9		
総計	総利用人員	770	824	795	823	842	848	925	880	820	786	796	875	9,984	
	1日平均利用者人員	29.6	30.5	31.8	30.5	32.4	33.9	34.3	33.8	32.8	32.8	31.8	33.7	32.3	

(4) 周南市須金老人デイサービスセンター

在宅の要介護又は要支援状態にある高齢者に対し、適切な通所介護サービスを提供することにより、利用者の自立的生活の助長、社会的孤立感の解消及び心身機能の維持向上を図るとともに、その家族の身体的、精神的な負担の軽減を図るため、次の事項を重点的に実施した。

◎重点目標

- ア 目標充足率 26.6% (4人/日) 達成のため、「もやいネットステーション」を中心とする地域の諸団体との連携を図り、利用者増に向けて利用促進に努め、充足率 28% (4.2人/日) を達成した。
- イ 地域密着型施設として、地域との連携及び交流を図りつつ、各関係団体代表委員から構成される「運営推進会議」で、活動状況報告や評価を受け、必要な要望、助言を聴き実情に合った経営、運営を遂行することに努めた。
- ウ 介護予防・日常生活支援総合事業の施策の基に、利用者が有する身体機能に応じ、運動器機能の維持向上を目指し各種サービスの提供に努めた。

◎基本事項

- ア 個別通所介護計画に基づき、利用者や家族のニーズに基づいた介護サービスを提供するにあたり、関係機関と連携を図り、常に質の評価を行いサービスの向上に努めた。
- イ 健康及び衛生管理に留意し、利用者の容態の変化には細心の注意を払い、心身の機能低下等が見受けられた場合、家族や掛かり付け医との連携を図り、早期対応に努めた。
- ウ リハビリ機器等の積極的活用や、リハビリを兼ねたレクリエーション等の実施により、運動器機能向上を図るとともに、日常生活に順応できる介護予防・自立支援に努めた。
- エ 過疎、高齢化が顕著な地域の特性に対応できるよう、専門的知識及び介護技術の向上に努めた。

◎施設及び事業概要

- (ア) 所在地……周南市大字須万2488番地
- (イ) 敷地面積……754.45㎡
- (ウ) 建物……鉄筋コンクリート造平屋建 356.1㎡
- (エ) 定員……15人/1日
- (オ) 利用対象……市内に居住する65歳以上の方(第1号被保険者)及び40歳以上65歳未満の医療保険加入者(第2号被保険者)であり、要介護状態又は要支援状態にある方、並びに65歳以上の要援護高齢者及び要援護となるおそれのある高齢者
- (カ) 利用者の状況(令和2年3月利用者)

利用人員 16人(男 2人 女 14人)

事業対象者:1人, 要支援1:3人, 要支援2:1人, 自立支援:3人

要介護1:5人, 要介護2:2人, 要介護3:1人, 要介護4:0人, 要介護5:0人

平均年齢 86.8歳(男 83.5歳 女 87.2歳)

世帯構成

一人暮らし世帯 10人 夫婦のみの世帯 0人

子どもと同居している世帯 6人 その他 0人

計 16人

利用者年齢階層

令和2年3月利用者

年齢	60歳未満	60歳以上 ～64歳以下	65 ～69	70 ～74	75 ～79	80 ～84	85 ～89	90 ～94	95歳以上	計	
内訳	介護給付	0	0	0	1	1	1	4	1	0	8
	総合事業	0	0	0	0	1	1	1	5	0	8
合計	0	0	0	1	2	2	5	6	0	16	

介護度別利用者状況

平成31年4月1日～令和2年3月31日

介護度別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
要介護1	32	31	25	38	35	34	38	47	36	26	28	32	402
要介護2	7	7	6	0	0	0	0	0	0	0	3	6	29
要介護3	0	0	0	0	0	7	8	7	6	6	5	8	47
要介護4	12	12	11	7	0	0	0	0	0	0	0	0	42
要介護5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
総合支援事業	45	43	41	40	38	35	37	39	38	37	37	34	464
事業対象者	4	4	5	3	4	4	6	4	3	4	7	4	52
要支援1	9	7	3	3	4	4	3	5	4	4	8	13	67
要支援2	15	17	18	15	12	11	12	11	12	11	10	8	152
自立支援	17	15	15	19	18	16	16	19	19	18	12	9	193
合計	96	93	83	85	73	76	83	93	80	70	73	80	985

月別利用者状況

平成31年4月1日～令和2年3月31日

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	
実施日数	20	19	19	22	19	19	21	20	20	19	18	21	237	
介護認定利用	実利用人員	9	7	8	7	6	7	8	8	7	7	8	—	
	延利用人員	51	50	42	45	35	41	46	54	42	33	36	521	
	1日平均利用者人員	2.6	2.6	2.2	2.0	1.8	2.2	2.2	2.7	2.1	1.7	2.0	2.2	
総合支援事業	実利用人員	10	11	11	9	9	9	8	9	9	10	8	—	
	内訳	総合事業	6	6	6	5	4	4	4	4	4	6	5	—
		自立支援	4	5	5	4	5	5	4	5	5	4	3	—
	延利用人員	45	43	41	40	38	35	37	39	38	37	37	464	
	内訳	総合事業	28	28	26	21	20	19	21	20	19	25	25	271
		自立支援	17	15	15	19	18	16	16	19	19	12	9	193
1日平均利用者人員	2.3	2.3	2.2	1.8	2.0	1.8	1.8	2.0	1.9	1.9	2.1	1.6	2.0	
総計	総利用人員	96	93	83	85	73	76	83	93	80	70	73	985	
	1日平均利用者人員	4.8	4.9	4.4	3.9	3.8	4.0	4.0	4.7	4.0	3.7	4.1	4.2	

(5) 周南市大津島老人デイサービスセンター

在宅の要介護又は要支援状態にある高齢者に対し、適切な通所介護サービスを提供することにより、利用者の自立的生活の助長、社会的孤立感の解消及び心身機能の維持向上を図るとともに、その家族の身体的、精神的な負担の軽減を図るため、次の事項を重点的に実施した。

◎重点目標

- ア 目標充足率 27% (4 人/日) 達成のため、利用要件を満たしながらサービスを利用されていない方を、居宅介護支援事業所や地域包括支援センター、民生委員等と協働して利用促進に努めたが、施設入所や入院等により充足率 22.7% (3.4 人/日) に留まった。
- イ 地域密着型施設として地域との連携及び交流を図りつつ、その活動状況や評価を受けるため各関係団体代表委員から構成される「運営推進会議」を設置し、必要な要望、助言等を聴き実情に合った経営、運営を遂行した。

◎基本事項

- ア 利用者や家族の要望を踏まえ、機能訓練やレクリエーション並びに集団活動のメニューを充実し、身体機能の維持向上に努めた。
- イ 掛かり付け医や家族との連絡を密にし、通院や服薬等の助言・見守り等を行い、利用者の健康管理に努めるとともに、健康状態等に変化が生じたときは迅速な対応に努めた。
- ウ 自治会をはじめとする各種地域団体、及び利用者相互の交流等を通じて、社会的孤立感の解消に努めた。
- エ 作業療法を兼ね、趣味として自宅でも出来るような手芸活動等を行い、生きがい対策の一助となるよう努めた。
- オ 送迎車両の運行は安全運転に努め、順路の工夫や車内での快適な雰囲気作りに努めた。
- カ 島内で唯一の福祉施設として、介護に関する技術や知識等に加え、日常生活に関する多様な相談にも対応できるよう、職員の資質の向上及び専門性の確立を図った。

◎ 施設及び事業概要

- (ア) 所在地……周南市大字大津島221番地 (イ) 敷地面積……1, 878. 95㎡
- (ウ) 建物……鉄筋コンクリート造平屋建 322. 63㎡
- (エ) 定員……15人/1日
- (オ) 利用対象……市内に居住する65歳以上の方(第1号被保険者)及び40歳以上65歳未満の医療保険加入者(第2号被保険者)であり、要介護状態又は要支援状態にある方、並びに65歳以上の要援護高齢者及び要援護となるおそれのある高齢者
- (カ) 利用者の状況(令和2年3月利用者)
 - 利用人員 14人(男 2人 女 12人)
 - 自立支援:3人, 事業対象者:10人, 要支援1:0人, 要支援2:1人,
 - 要介護1:0人, 要介護2:0人, 要介護3:0人, 要介護4:0人, 要介護5:0人
 - 平均年齢 86.1歳(男 86.5歳 女 86.1歳)
 - 世帯構成

一人暮らし世帯	7人	夫婦のみ世帯	3人
子どもと同居している世帯	4人	その他	0人
		計	14人

利用者年齢階層

令和2年3月利用者

年齢	60歳未満	60歳以上 ～64歳以下	65 ～69	70 ～74	75 ～79	80 ～84	85 ～89	90 ～94	95歳以上	計
内訳	介護給付	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	総合事業	0	0	1	0	3	1	4	4	14
合計	0	0	1	0	3	1	4	4	1	14

介護度別利用者状況

平成31年4月1日～令和2年3月31日

介護度別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
要介護1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
総合支援事業	67	65	63	68	61	70	75	75	68	53	49	62	776
事業対象者	49	46	46	49	49	53	53	54	50	43	42	47	581
要支援1	0	0	0	0	0	2	3	4	0	0	0	0	9
要支援2	4	4	3	1	3	4	4	3	4	0	1	4	35
自立支援	14	15	14	18	9	11	15	14	14	10	6	11	151
合計	67	65	63	68	61	70	75	75	68	53	49	62	776

月別利用者状況

平成31年4月1日～令和2年3月31日

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	
実施日数	19	19	20	22	18	18	20	19	19	17	17	20	228	
介護認定利用	実利用人員	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	—	
	延利用人員	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	1日平均利用者人員	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
総合支援事業	実利用人員	15	14	14	15	15	16	17	17	15	13	13	—	
	内訳	総合事業	11	10	10	11	12	13	13	13	11	10	11	—
		自立支援	4	4	4	4	3	3	4	4	4	3	2	—
	延利用人員	67	65	63	68	61	70	75	75	68	53	49	776	
	内訳	総合事業	53	50	49	50	52	59	60	61	54	43	43	625
		自立支援	14	15	14	18	9	11	15	14	14	10	6	151
1日平均利用者人員	3.5	3.4	3.2	3.1	3.4	3.9	3.8	3.9	3.6	3.1	2.9	3.1	3.4	
総計	総利用人員	67	65	63	68	61	70	75	75	68	53	49	776	
	1日平均利用者人員	3.5	3.4	3.2	3.1	3.4	3.9	3.8	3.9	3.6	3.1	2.9	3.1	3.4

(6) 周南市軽費老人ホームきずな苑

60歳以上(夫婦等で入居する場合は、いずれかが60歳以上)の高齢者であって、家庭環境や住宅事情等の理由により、居宅において生活することが困難な者が低額な料金で利用し、健康で明るい生活を送ることができるように、次の事項を重点的に実施した。

◎重点目標

ア 目標充足率84%(42人)を掲げ、施設の情報提供等広報活動を積極的に行い、充足率90.46%(45.23人)を達成した。

イ 施設の老朽化により、指定管理者として適切な管理運営を行う上で、市の施設分類計画に沿った設備等の維持管理に努めた。

ウ 入居者の身体状況の個人差が顕著になりつつあるため、日頃から家族との連絡・連携を図るとともに、身体状況等に応じた日常生活へのアドバイスや福祉サービス・用具等の紹介・相談等を行い、自立した日常生活が送れるように努めた。

◎基本事項

ア 囁託医・掛かりつけ医並びに家族との連携を密にし、通院や服薬等の助言・見守り等を行い入居者の健康管理に努めるとともに、健康状態等に変化が生じたときは迅速な対応に努めた。

イ 災害や事故防止のため定期的に避難訓練等を行い、日常の生活習慣の中に定着するよう努めた。

ウ 高齢化する中での生きがい対策として、身体状況等に応じたコース別日帰りランチの実施や四季折々の行事等を積極的に実施した。

エ 日常生活動作等の低下により、日常生活用品の購入・運搬に苦勞される入居者が増えたため、移動販売を促進し利便性の向上に努めた。

オ 施設の機能を地域社会に開放し、学校教育での老人福祉の実践研修の場として中学生の福祉体験学習や保育園児との交流会を行った。

カ 楽しく食事をしていただくために、定期的に嗜好調査を実施し献立に反映するとともに、入居者の咀嚼・嚥下状態等も考慮し、健康で元気な毎日を送れるような食事の提供に努めた。

キ 各種研修等に積極的に参加し、職員の資質向上を図り、入居者処遇の向上に努めた。

◎ 施設及び事業概要

(ア) 所在地……周南市速玉町3番16号

(イ) 敷地面積……4,081.49㎡

(ウ) 建物……鉄筋コンクリート造2階建(一部地下) 2,243.19㎡

(エ) 定員……50人(個室40室 夫婦室5室)

(オ) 入所対象……60歳以上(夫婦の場合は、いずれかが60歳以上であれば可)の健康で身のまわりのことが自分ででき、毎月の利用者負担金を納めることができる方。

(カ) 入所状況(令和2年3月31日現在) 単身者 37人 夫婦組 3組(6人) 計43人
(市外入所者1人)

入所者性別年齢階層

令和2年3月31日現在

性別	65歳未満	65歳～69歳以下	70歳～74歳	75歳～79歳	80歳～84歳	85歳～89歳	90歳以上	計
男	0	1	3	2	3	6	4	19
女	0	0	0	3	7	9	5	24
計	0	1	3	5	10	15	9	43

※ 平均年齢 男 82.6歳 女 86.2歳 全体 84.6歳

月別入所状況

平成31年4月1日～令和2年3月31日

性別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
男	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
女	2	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	4
計	3	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	5

月別退所状況

平成31年4月1日～令和2年3月31日

性別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
女	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	0	4
計	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2	0	5

要介護認定者状況(令和2年3月31日現在)

介護度内訳

事業対象者:3人, 要支援1:7人, 要支援2:2人, 要介護1:7人, 要介護2:2人

利用サービス内訳

ホームヘルパー利用者 9人, デイサービス利用者 13人

クラブ活動状況(令和2年3月31日現在)

カラオケ 9人

(7) つづみ園居宅介護支援事業所

介護保険法における要支援、要介護状態にある方(利用者)に対して、可能な限りその居宅において、能力に応じ、自立した日常生活を営むことができるよう居宅介護支援に努めるため、特に次の事項を重点的に実施した。

◎重点目標

ア 安定した事業運営のため、現職員体制において月 112 件のケアプラン（介護給付）作成に努めたが、施設入所や死亡等により月平均 119 件のケアプラン（介護給付）作成となり、目標を上回った。（平成 31 年 4 月 1 日～令和 2 年 2 月 29 日）

尚、令和 2 年 3 月 1 日から職員を 1 名増員したため、3 月分に限り 147 件となった。

イ 各種研修に積極的に参加するとともに、週 1 回利用者に関する情報又はサービス提供にあたっての留意事項に係る伝達等を目的とした会議や勉強会を行い、より質の高いケアプランを提供できるように努めた。

◎基本事項

ア 利用者の心身の状況、環境等に応じて、利用者の選択に基づき適切なサービスが総合的、かつ効率的に提供されるように努めた。

イ 居宅介護支援の提供にあたっては、利用者の意思及び人格を尊重し、常に利用者の立場に立ち、利用者に提供されるサービスが特定の種類、特定の居宅サービスに偏することのないように努めた。

ウ 利用者がその居宅において、日常生活を営むことが困難になり、介護保険施設等への入所等を希望される場合には、主治医に意見を求める等して紹介等の便宜を図るよう努めた。

エ 事業運営を円滑に行うため、市町村、地域包括支援センター、他の居宅介護支援事業所、介護保険施設等との連携に努めた。

◎施設及び事業概要

(ア) 所在地……周南市瀬戸見町12番30号(つづみ園1階部分の一部)

(イ) 活動状況

居宅サービス計画作成状況

平成31年4月1日～令和2年3月31日

区分		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
総合防事給業付	要支援1	7	8	9	9	7	8	5	6	6	6	7	6	84
	要支援2	13	13	14	11	14	12	14	15	15	13	13	20	167
	事業対象者	3	3	2	2	2	2	2	2	2	3	2	1	26
	小計	23	24	25	22	23	22	21	23	23	22	22	27	277
介護給付	要介護1	56	55	57	55	54	53	49	48	49	50	47	66	639
	要介護2	20	21	20	19	21	21	26	25	30	25	29	34	291
	要介護3	19	19	20	21	24	28	27	26	24	24	22	23	277
	要介護4	13	11	10	9	12	10	14	16	16	15	13	13	152
	要介護5	7	7	9	8	8	8	8	10	9	9	10	11	104
	小計	115	113	116	112	119	120	124	125	128	123	121	147	1,463
合計		138	137	141	134	142	142	145	148	151	145	143	174	

要介護認定調査実施状況

平成31年4月1日～令和2年3月31日

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
調査人員	0	0	1	0	0	1	1	0	0	0	0	1	4

見守り配食事業アセスメント実施状況

平成31年4月1日～令和2年3月31日

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
アセスメント人員	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1

(8) つづみ園地域包括支援センター

高齢者が住み慣れた地域で、尊厳あるその人らしい生活を継続することができるようにするためには、できるだけ要介護状態にならないような予防対策から、介護サービスや保健医療など様々なサービスが、高齢者の状態に応じて切れ目なく提供されることが必要となる。このために、地域の高齢者の心身の健康維持、保健・福祉・医療の向上、生活の安定のために必要な援助、支援を包括的に行うことを目的として事業を行い、次の事項を重点的に実施した。

- ア 介護保険制度をはじめとする市町村の介護・福祉の一翼を担う「公的な機関」として、公正で中立性の高い事業運営に努めた。
- イ 地域とのつながりを確保しながら、地域の実情や特性をふまえ柔軟な事業運営に努めた。
- ウ 各専門職種が互いの業務理念や情報を共有し、連携・協働の体制を作り、チーム全体として業務を円滑に行っていくように心がけた。
- エ 高齢者が自分らしい生活を継続できるように、常に当事者の最善の利益を図るための支援を心がけた。
- オ 権利擁護の視点に立ち、高齢者の様々な権利実現や権利侵害についての知識や理解を深めていくように努めた。
- カ 相談者のプライバシーを尊重し、個人情報保護法や各自治体の定める条例などをふまえ、適切な手順に則り業務を遂行するように努めた。
- キ 保健・福祉・医療の専門職や、市内にある他の地域包括支援センターとの連携を図り、情報の共有、事例の分析など、業務遂行の円滑化に努めた。
- ク 専門的な知識、技術の向上を常に目指し、センター内外での研修などに積極的に参加し、事業運営に寄与できるように努めた。

◎施設及び事業概要

- (ア) 所在地・・・周南市瀬戸見町12番30号(つづみ園1階部分の一部)

(イ) 活動状況

活動実績

1 総合相談・支援に関する業務

平成31年4月1日～令和2年3月31日

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
件数	144	127	134	124	235	172	161	175	185	192	197	148	1,994

2 権利擁護に関する業務

平成31年4月1日～令和2年3月31日

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
件数	4	0	4	0	3	2	2	1	5	7	3	3	34

3 虐待に関する業務

平成31年4月1日～令和2年3月31日

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
件数	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1

4 包括的・継続的ケアマネジメント支援に関する業務

平成31年4月1日～令和2年3月31日

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
件数	26	19	35	26	20	23	19	32	23	11	32	22	288

5 介護予防普及啓発活動に関する業務

平成31年4月1日～令和2年3月31日

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
派遣事業回数	0	1	2	3	2	0	1	0	0	0	0	0	9
人数(延べ)	0	70	55	64	90	0	144	0	0	0	0	0	423

6 介護予防サービス支援計画作成状況

平成31年4月1日～令和2年3月31日

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
自主作成分	136	140	144	155	157	167	162	158	156	151	157	157	1,840
居宅支援事業所委託分	125	131	126	121	123	122	121	123	127	124	119	118	1,480
計	261	271	270	276	280	289	283	281	283	275	276	275	3,320

7 要介護認定調査実施状況

平成31年4月1日～令和2年3月31日

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
調査人員	0	1	1	1	5	1	3	1	1	1	3	1	19

8 見守り配食事業アセスメント実施状況

平成31年4月1日～令和2年3月31日

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
アセスメント人員	0	1	0	3	0	1	0	2	0	0	0	0	7